

平成27年度農業青年組織等活動活性化事業

事業主体名 鹿屋市輝北町農業青年クラブ

1 目的

会員が生産した農産物を販売することで、消費者からの声を直に聞き、自らの農業を見つめ直す機会となり、会員の資質向上を図る。消費者や農業者に対し、本町および本会のPRを行うことで、クラブ活動の活性化を図る。さらに、会員の今後のビジョンとして6次産業化を視野に入れており、6次産業をテーマに講義への参加や先進地研修を行い、会員の技術と知識の修得及び、資質向上を図る。

2 実施状況

(1) 農産物販売およびPR活動の実施

星のふるさと輝北まつりにて、クラブ員の育てた鶏肉を“スモークチキン”として販売し、消費者から好評をいただいた。“おいしい、また食べたい”という言葉が消費者から直接聞くことができ、自らの農業を見つめ直し、取組に自信が持てた。また、農産物販売と合わせて、クラブのPR紙を配布した。消費者だけでなく、農業者にもクラブ活動に対する理解促進が図られる良い機会となった。残念ながら新規クラブ員の加入はなかったが、今後もPR活動を続け、更なるクラブ活動の活性化を図る。



写真1.農産物販売の様子

(2) 6次産業先進地研修の実施

熊本県にて、畜産物の生産から加工・販売までの取り組みや複合施設（物産館・会議室）で地域の交流拠点として機能する取り組み、オリーブ栽培で地域の農業の活性化と耕作放棄地の解消を図ろうとする取り組みについて視察した。とくに、6次産業化に伴う経営発展の過程や地域を巻き込んだ体制など、今後の経営発展やクラブ活動・地域活性化に向けて知識の習得及び資質向上が図られた。

私たち輝北町農業青年クラブです！

Q1. 輝北町農業青年クラブって？
輝北町内で農業に従事する男女青年で組織されており、様々なクラブ活動を通して、会員相互の親睦と学習・実践により会員の資質を向上させることを目的としています。

Q2. どんな人がクラブ会員にいるの？
現在の会員数は了で、畜産(肉用牛5名・ブロイラー2名)部門の青年が集まり活動しています。もちろん、部門関係なく(野菜・茶・花など)、どなたでも入会できます。

定例会
? 行事の打ち合わせや情報交換の場となっています。

航空防除のヘリは私たちが呼んでいます！
航空防除ヘリコプターへの乗務

Q3. どんな活動をしているの？
おちおち定例会
① 毎月の定例会
② 航空防除のヘリコプター乗務
③ 発表会や勉強会、セミナーへの参加
④ 輝北祭りでの農産物販売
⑤ 県内外の先進地研修

青年農業者会議
? クラブ員がプロジェクト活動(半年の経営管理)について発表しました。スモークチキンクラブ? 員が育てました!を販売しています。皆さんの興味しが私達の場合に引きます。

仲間募集!
輝北町農業青年クラブについて、少しでもクラブのことを知りたかったら、お気軽にいらしてください。必ずお返事は承知しております。互いに切磋琢磨できる新しい仲間をのんびりお待ちしています!
TEL: 0994-86-1151(輝北総合支所) 会長 高永勇太

写真2.クラブのPR紙

3 今後の課題、取り組み

農産物販売は引き続き実施し、一層の消費者交流を図る。クラブのPR活動は随時実施し、新規クラブ員の加入を目標とするとともに、消費者や農業者への更なる本会の理解促進を図る。また、先進地研修で得た知識を農産物販売や地域の取り組みに活かし、クラブ活動だけにおさまらず、地域活性化(6次産業化や耕作放棄地の解消等)の足がかりとする。先進地研修については引き続き実施し、更なる資質向上に努めたい。



写真3.熊本県での先進地研修